

【資料 2 - 2】

令和 7 年 7 月 1 日

みなし上下分離モデルによる試算(令和7年度予算)

- ・鉄道線の全線維持を前提とした場合、当社において『みなし上下分離モデル』を導入した場合の区間別収支と行政負担額を試算したものを。
- ・この試算は、特定の区間に対する財政的な支援や赤字補填を求めるものではない。

単位:千円

①みなし上下分離 前

線区		営業収入	営業費用 (注2)	営業収支
本線	電鉄富山～上市(注1)	460,047	327,173	132,874
	上市～滑川	53,884	175,467	▲ 121,583
	滑川～新魚津	20,171	169,654	▲ 149,483
	新魚津～宇奈月温泉	199,810	498,405	▲ 298,595
立山線	寺田～五百石	291,763	245,591	46,172
	五百石～岩峠寺	32,957	151,095	▲ 118,138
	岩峠寺～立山	132,806	267,006	▲ 134,200
不上線	稲荷町～月岡	311,711	251,995	59,716
	月岡～岩峠寺	44,697	131,461	▲ 86,764
合計		1,547,846	2,217,847	▲ 670,001

②行政負担額の算定

区分	費用のうち「みなし上下分離」対象費用の割合 (直近の比率:R6実績)					行政負担額
	線路保存費	電路保存費	車両保存費	諸税	減価償却費	
直営						
みなし	22.70%	4.94%	8.04%	3.96%	8.26%	47.90%
未定						
みなし	22.70%	4.94%	8.04%	3.96%	8.26%	47.90%
直営						
みなし	22.70%	4.94%	8.04%	3.96%	8.26%	47.90%
みなし	22.70%	4.94%	8.04%	3.96%	8.26%	47.90%
直営						
みなし	22.70%	4.94%	8.04%	3.96%	8.26%	47.90%
行政負担額計						586,025

③みなし上下分離 後

線区		営業収入	②の行政負担額 差引後の 営業費用	営業収支
本線	電鉄富山～上市(注)	460,047	327,173	132,874
	上市～滑川	53,884	91,418	▲ 37,534
	滑川～新魚津	20,171	169,654	▲ 149,483
	新魚津～宇奈月温泉	199,810	259,669	▲ 59,859
立山線	寺田～五百石	291,763	245,591	46,172
	五百石～岩峠寺	32,957	78,720	▲ 45,763
	岩峠寺～立山	132,806	139,110	▲ 6,304
不上線	稲荷町～月岡	311,711	251,995	59,716
	月岡～岩峠寺	44,697	68,491	▲ 23,794
合計		1,547,846	1,631,822	▲ 83,976

(注1)「電鉄富山～寺田」間の「立山線」運行により発生する「営業収入」「営業費用」については、「立山線」に算入した。又、「電鉄富山～稲荷町」間の、「不二越・上滝線」運行により発生する「営業収入」「営業費用」については、「不二越・上滝線」に算入した。

(注2)「営業費用」については、安全輸送補助金(同種交換)80,000千円が控除されている。